

舞台空間づくり 放送作品制作 専門技術をヒントに医療機器発明 — 多彩に活躍

# 放送技術班3年生にインタビュー 役に立てている誇らしさ 積極的原動力に



～クラスTシャツランウェイ～  
出演者を追う照明技術はプロ並み

～前夜祭有志バンド～  
コンサート会場にいるかのような  
スモークなどの細かい演出も

「脳」通りの照明操作  
きたときはすこして嬉しくな  
す。僕たちはリハーサル  
して本番に入ることが  
にあるのですが、その  
しつかり良い演出がで  
と、他では味わったこと  
ない楽しさを感じます。  
一生中継などで実際に  
べる場面も日々します  
前に台本のようなもの  
メージトレーニングで  
ますか?

「ドードをたくさん扱うの  
ですが断線しがちで壊れや  
すぐ気を使います。また、  
お客様が入った状態での  
準備だと作業を制限され  
ことがあります」

インタビュートーに応じてください  
た放送技術班3年生  
河村啓汰さん・葛林祐磨さん  
三輪拓斗さん・森島綾真さん



「ほかの活動のやりがいを感じました（三輪）」  
「もっとも思い出深い活  
ることは何か教えてく  
ださい。」

「夏休みの間、毎日学校  
かよい発明品の製作をし  
ことです。これまで僕は  
みの日は毎日だらだら過  
すことが多く、夏休みに  
出するということがほど  
どありませんでしたが、  
年はほぼ毎日学校にかよ  
ういう去年の僕が知った  
信じられない生活でした。  
しかし活動自体にやりが  
も感じましたし、いつも  
違った夏を過ごさせてと  
て印象媛っています（河村）」

「昨年十二月に川根で開  
された郷土芸能県大会で  
照明を担当しました。この  
会で初めてメインの照明操  
作されたのですが難しいと  
作が多く、県大会でミス  
てはいけないという緊張  
強くありました。あるグル  
ープの照明操作を完璧に行  
た時に達成感が強く記憶  
刻まれ、この経験がどうて  
思い出深いです（暮林）」



A black and white portrait of a young man with short dark hair, smiling. He is wearing a dark school uniform consisting of a blazer over a light-colored collared shirt and a dark tie. The background is plain and light-colored.

これまでのかんぱりは気合で  
かされた。放送技術班に関  
心を持つ人がいつそう増え  
ることを期待したい。

編集後記

「卒業する先輩方が在校へ伝えたいことは、活動時間は長いかもしれませんが、その分ほかで絶対にできないようなことがたくさんできます。とにかく電子回路に舞台たり電子回路などに興味がある人はぜひやってみてほしいと僕は思います」(河村)「ここでは小さな子どもから市長などの行政の方々まで、いろんな人と接することができま」(高校生)

てその経験は強みになるはずです（三輪）「自分自身を成長させるという部分でとても良い経験になりました。私自身は大変な活動だとわかつて、ながら挑戦してみました。どんなにきつても、大変でも、その活動が嫌いでない限り飛び込んでみたり続けてみたりすると、それがあなたの大耀になると思います」（森島）

「さまざまな活動をしている放送技術班ですが、校内での認知度が低いと感じます。LHRの配信や体育大会の音響なども、目立たないけれど私たちが担当していました。少しでも私たちのことを意識していただけないと嬉しいです」（暮林）

校内・校外いずれにおいても皆のために力を尽くしてくれた先輩方の言葉から、これまでのがんばりに気づかされた。放送技術班に関心を持つ人がいっそう増えることを期待したい。